



採取報告 2025

— 今年も、世界一美しい巣だけをとってきました。—

今年も、 世界一美しい巣だけ をとってきました。

採取報告

2025

2月、年に三度のツバメの巣の採取シーズンを迎えました。ボルネオ島の豊かな自然をたつぷりと吸い込んだこの巣を、皆様のもとへお届けするのが楽しみでなりません。それは、悠久の時のなかで、ツバメが我が子を守り、育むために紡がれた奇跡の結晶です。

2025年も無事にヒナが上空へ飛び立ち、多様な生物が息づく壮大なジャングルはツバメの巣の採取のシーズンである2月を迎えました。

熱帯の密林を抜けた先に広がるのは、長い年月をかけて自然が創り上げた幻想的な洞窟。その入り口に足を踏み入れると、ひんやりとした空気が肌を包み、頭上では巣立ちを迎えた無数のアナツバメが軽やかに飛び交います。

ボルネオ島の広大な自然の中で親ツバメが、我が子を守り、育てるために大切に紡いだ巣。それはまさに、生命の神秘そのものです。このツバメの巣は、決して生態系を壊すことなく、ヒナが巣立った後のみ採取されるサステナブルな素材。だからこそ、私たちは何も傷つけない天然ものにこだわり続け、誇りをもって、この美しく純粋な巣を世界中の皆さまにお届けしたいと考えています。ツバメの巣が持つ驚くべき栄養価や、美容・健康への力はまだまだ計り知れません。この貴重でかけがえのない恵みとの出会いが、皆さまの人生に新たな輝きをもたらすことを願っています。



本物の価値を理解し、大切にしてください。皆さまに、今年も素晴らしいツバメの巣をお届けする準備ができたことに、ほっとした気持ちで洞窟を後にしました。

ボルネオ島の奥深く、神秘的な洞窟の中で、採取するツバメの巣は古来より「白い宝石」と称され、多くの皇帝や貴族に珍重されてきました。時を経てもなお、その価値は色褪せることなく、健康や美容を求める方々に愛され続けています。

生命のゆりかご ボルネオ島の奇跡

ボルネオ島は、地球上で最も豊かな生態系を誇る場所のひとつです。ジャングルの奥深くに足を踏み入れると、樹上を跳ねるオランウータン、鋭い眼光を持つウンピョウ、色鮮やかなテナガザルの鳴き声が響き渡ります。森の奥深くには、ボルネオソウ



ウが群れをなし、ゆっくりと水辺を移動しています。巨大なラフレシアの花が静かに咲き、虫や鳥が受粉を助けて命を繋ぐその姿は、まさに生命の息吹を感じさせる場所です。そんな手つかずの自然の中で、アナツバメたちは洞窟の中で巣を作り、命をつないでいるのです。

命を懸けた輝き

ツバメの巣の採取は、ただの作業ではありません。それは命がけの使命です。洞窟の入り口に立つと、湿った空気とともにツバメたちの羽ばたきが響き、奥へ進むほど光が失われていきます。洞窟の天井には白く輝くツバメの巣が点在し、それを手作業で慎重にツバメの巣立ちを確認していかなければなりません。



職人たちは暗闇の中、ライトを頼りに長いはしごをつたって、時には200メートル以上の高さで作業を行います。さらに、洞



窟の中には猛毒を持つヘビやサソリが潜み、常に危険と隣り合わせです。高所での作業の緊張感から、握った道具は汗ですべり体力を奪っていきます。それでもなお、職人たちは最高品質のツバメの巣を求め、ひたむきに作業を続けます。

揺るがぬ価値、選ばれし白い宝石

こうした過酷な環境の中で採取される天然のツバメの巣は、極めて希少で流通量が少なく高い価値を持ちます。しかし、その希少性ゆえに市場には偽物や養殖品が溢れています。また、一部の業者は人工的に漂白した粗悪品を「天然」と偽って販売したり、ツバメの生態系を破壊しています。偽物のツバメの巣は、本来の栄養価や効果を持たず、有害な成分で健康被害をもたらします。「この目で本物を確かめたい」その想いは創業当時から変わることはありません。本物を選ぶことが自然を守り、美と健康を育む第一歩なのです。



豊かな自然を守るために

ボルネオ島の生態系は、地球温暖化や違法な森林伐採によって危機に瀕しています。生息地を失ったボルネオゾウ、テナガザルは、すみかを求めて彷徨い、絶滅の危機に直面しています。ツバメたちの生息環境も例外ではありません。私たちは失われつつあるボルネオの豊かな自然を取り戻すべく、植樹活動を通じて、森を再生し、生態系の回復に取り組んでいます。ツバメたちが再び安心して巣を作る環境を整えることは私たち人間の未来を救うことにもつながります。



希望の光とともに未来へ

ツバメの巣の真の価値を世界に広めるために、私たちは、その神秘的な力の解明に取り組んでいます。エキシブ技術をさらに高め、より多くの人々の健康と美に貢献することが私たちの使命です。さらに、ツバメの巣の可能性を医療分野へと広げる



ため、国立大学との共同研究も進行中です。ただの高級食材ではなく、人類の未来を支える存在として、その価値を見出し、伝えていきます。私たちは、サステナブルのその先 - "リジェネラティブ(再生・回生)"の概念を掲げています。ツバメの巣という自然の奇跡を享受するだけでなく、アナツバメの生態系を守り、循環する環境を創り出すことこそが、未来への責任なのです。私たちは、この尊い贈り物を未来へとつなぐ使命を胸に、挑戦を続けていきます。

